

ナンバリング	授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式											
E140P006	教育コミュニケーション力の開発(Development of Educational Communication skills)																	
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員												
選択	2	3	教育学部 平成31年度以前入学生 用			氏名 藤田 敦 E-mail a-fujita@oita-u.ac.jp(藤田) 内線 7614(藤田)												
授業の概要	本授業において受講者は、教師としての基本となる教育的コミュニケーションの能力向上を図る。具体的には、まず自らの思考を相手に伝えるための具体的な方法を学び、実践を通じてその能力を高める。さらに、学校で生じうる事例について適切な対応方法を具体的に考察するとともに、ロールプレイを通じて教育的コミュニケーションの能力を高める。																	
具体的な到達目標	DP等の対応(別表参照)							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1	自らの思考を相手にわかりやすく表現・説明することができる。																	
目標2	実践を通して自らの思考を相手に伝える多様な方法を使うことができる。																	
目標3	学校で生じうる事例について適切な対応方法を具体的に構想・計画することができる。																	
目標4	ロールプレイにおいて教育的コミュニケーションを効果的に実践することができる。																	
目標5																		
目標6																		
目標7																		
目標8																		
目標9																		
目標10																		
授業の内容																		
1	教師に必要なコミュニケーション能力																	
2	子ども同士のコミュニケーション力を高める活動																	
3	伝える技術1～わかりやすい説明を考える																	
4	伝える技術2～わかりやすい説明に挑戦する																	
5	子どもからの相談場面1～教育相談とカウンセリング																	
6	子どもからの相談場面2～生徒指導とコーチング																	
7	授業中のコミュニケーション力1～教師の話し方																	
8	授業中のコミュニケーション力2～問いの技術																	
9	授業中のコミュニケーション力3～経験者の知恵																	
10	授業中のコミュニケーション力4～授業作りのポイント																	
11	保護者とのコミュニケーション1～基礎編																	
12	保護者とのコミュニケーション2～電話・メール																	
13	保護者とのコミュニケーション3～学級通信																	
14	トラブルが起きたときのコミュニケーション																	
15	まとめ～楽しいクラスづくりに向けて																	
ラ ア ク ニ テ ン イ グ レ	A:知識の定着・確認		B:意見の表現・交換		C:応用志向		D:知識の活用・創造		ロールプレイや模擬授業などの体験を通して、自主的能動的な気づきを促す。		工夫		その 他 の					
時間外学修 の内容と時 間の目安	準備 学修	・指定された図書を通読してくる。(12h)																
	事後 学修	・授業内容を振り返り、学習内容の整理を行う。(12h)																
教科書	・教科書は使用しない。必要な資料は授業中に配布する。																	
参考書	・授業中に資料を配付する																	
成績 評価 の 方 法 及 び 評 価 割 合	評価方法	割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8	目標 9	目標 10						
	授業中のワーク	80%																
	期末レポート	20%																
注意事項	・教職志望者として不適切な行為や、他者への敬意を欠いた言動は禁止する。 ・ MoodleやZoomを利用した課題や交流を行う場合があるので、通信環境を整備しておいてください。																	
備考	この科目は『地域創生教育科目』です。 今回は4年生が対象となるため、受講者と相談の上教採対策の内容を含める予定です。																	
リンク	URL																	